

平成 29 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	かなしみぼすと
活動テーマ	グリーフケア 3 回連続公開講座 「かなしみとともに生きる社会へ」



【この活動を行った目的】

グリーフケアについての公開講座は、グリーフについて知り、グリーフケアに関心を持つことで、己の悲嘆を見つめることや、他者への理解を深めることに繋がります。悲しいという感情は持っても良いものであり、人が持てる豊かな感情の中のひとつなのだと社会に周知することで、悲しみを一人で抱えて苦しむ社会構造が変わっていくことを期待しています。

今年度は大阪大学と上智大学グリーフケア研究所（大阪）で「ケアの臨床哲学～生老病死とそのケア～」の講義をしながら、専門家・非専門家の壁を越えてケアに関する対話の場を継続する一方で、昨年から共同研究「人間の傷つきやすさと有限性の現象学的研究」を続けておられる浜渦辰二先生を講師にお招きし、「老」「病」「死」をテーマとして3回連続講座を開催しました。

【活動の実施日時・参加人数】

2017年10月7日（土）	14:00～16:00	「老いとともに生きる」	・・・66名
2017年10月14日（土）	14:00～16:00	「病いとともに生きる」	・・・59名
2017年10月21日（土）	10:00～12:00	「死を見つめて生きる」	・・・59名

【講師】

大阪大学大学院文学研究科臨床哲学・倫理学教授 浜渦 辰二（はまうず しんじ）先生
（講師の肩書きは講座当時のもの）

【アンケートより】

（参加者について）

- 【居住地】・・・大阪府 67.2%、兵庫県 20.5%、(奈良県・京都府・滋賀県)12.3%
- 【年齢】・・・60代 32.8%、40代 24.0%、70代 23.2%、50代 13.0%、(80代・20代)7%
- 【性別】・・・女性 64.1%、男性 35.9%

（感想など）

- 【講義の内容】・・・良い 62.5%、(良い～普通)21.7%、普通 15.8%
- 【企画について】・・・大変満足 46.8%、満足 39.5%、普通 12.9%、不満 0.8%
- 【スタッフの対応について】・・・大変良かった 56.2%、良かった 36.9%、普通 6.9%
- 【今後同様の企画があれば】・・・また来たい 81.9%、近所で開催されれば来たい 18.1%